

目次 Contents

- 02 今月の焦点
平成 26 年度決算報告
- 07 年末年始の業務案内
(ごみ・し尿、水道などの業務や各施設の開館日)
- 08 情報 PICK UP
・市内のイルミネーション情報
・高野山開創 1200 年記念文化財ウォーク
・かわちながのぐるぐるグルメチケット&夢バル3days
- 09 奥河内くろまろの郷通信
- 10 市政と関連情報 モックル生活ガイド
安全安心 10、暮らし 10、健康 12、高齢者 13、税金 14、保険・年金 14、事業所 14、子育て 16、障がい者 17、人権 21、教育・文化 21・23、公表 24・26、その他 25
- 15 かわちながのものづくり探訪
- 18 フォトニュースかわちながの
- 20 教育立市宣言シリーズ
- 22 ふるさとの情景⑥川上地区
- 27 シリーズ人権連載
- 28 くろまる塾情報コーナー
- 29 情報プラザ
お知らせ 29、講演・講座 29、展示・催し 32、スポーツ 34、募集 34、相談 35
- 36 食きりレシピで笑顔の食卓育もう

●掲載情報の見方
 対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ（業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く）
 ●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

市民大学くろまる塾・くろまるキッズの認定講座や催しにはこのマーク
 
 くろまるキッズ (小中学生対象)

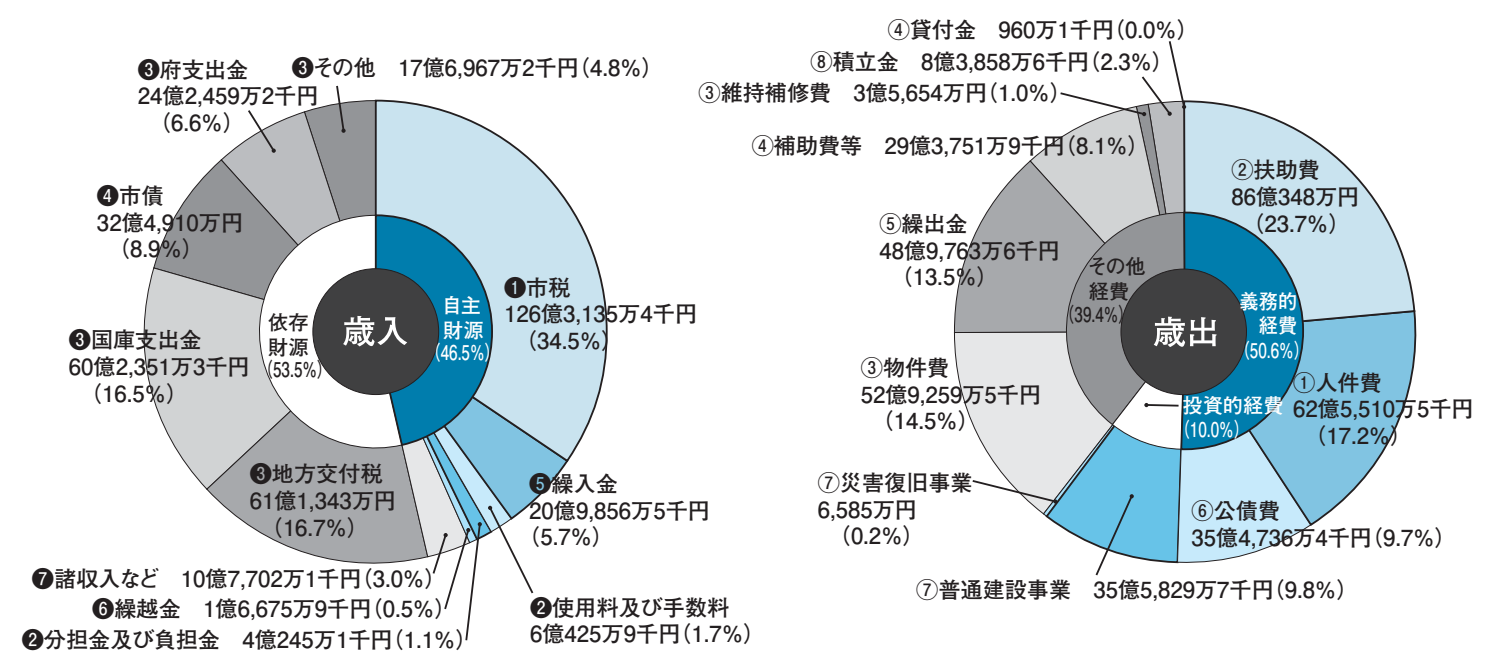
市役所: 〒586-8501 (住所不要)
 ☎ 53-1111 (代表)



●今月の焦点 平成26年度決算報告

市の財政状況をお知らせします

平成26年度の決算がまとまり、一般会計の歳入総額は365億6071万6千円、歳出総額は363億6257万3千円となりました（左上記円グラフ参照）。
 翌年度へ繰り越す財源を差し引いた実質的な収支は、1827万9千円で、黒字決算となりました。
 ここでは、市民のみなさんの税金などがどのように使われたのか、サラリーマン家庭の家計に例えて説明しながら、市の財政状況についてお知らせします。
 問い合わせ 財政課



平成26年度主要事業

26 年度に実施した主要事業を、危機管理、協働、教育などに分類して紹介します。

問い合わせ 政策企画課

危機管理

市内全域で防犯灯の LED 化を推進 (1,918 万 1 千円)

犯罪のない安全・安心のまちづくりを推進するため、市内の自治会などで管理している防犯灯の LED 化への取り組みを始めました。



避難行動要支援者への取り組みの推進 (534 万 8 千円)

災害時における避難行動要支援者への支援に役立てるため、避難行動要支援者名簿を作成し、地域の支援者に名簿情報を提供するとともに、地域の支援体制などの構築に取り組みました。

協働

地域まちづくり協議会の設立・活性化支援 (422 万 3 千円)

地域自らが地域課題に取り組む「地域まちづくり協議会」の設立支援や活動支援を行いました。長野、小山田、川上、高向、南花台、楠、石仏小学校区に引き続き、三日市、美加の台、千代田、天見の各小学校区で設立され、地域の特色に応じた活動を支援しました。



市制施行 60 周年記念事業の実施 (1,456 万 9 千円)

本市のこれまでの歩みを振り返り、60 年の節目を市民とともに祝う、だんじりパレードや、くろまろミュージカルをはじめとした合計 19 の記念事業を実施しました。

教育

放課後子ども教室の全校実施 (426 万 6 千円)

放課後に子どもたちが安全で安心して活動できる場所を設け、地域のみなさんの協力を得て様々な体験の機会を提供するため、市立小学校全 13 校で放課後子ども教室を開催しました。

中学校給食の全校実施 (2,363 万 9 千円)

希望選択制による中学校給食を、市立中学校全 7 校で実施しました。



■特別会計・水道事業会計の決算 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出
特別会計	30,345,767	29,748,410
国民健康保険事業	14,266,987	13,756,068
土地取得	1,393,255	1,393,255
部落有財産	82,909	82,909
下水道事業	3,922,212	3,921,578
介護保険	8,994,379	8,957,317
後期高齢者医療	1,686,025	1,637,283
水道事業会計	3,231,532	3,452,705
収益的収支	2,703,097	2,600,631
資本的収支	528,435	852,074

■市債・基金の状況 (単位：千円)

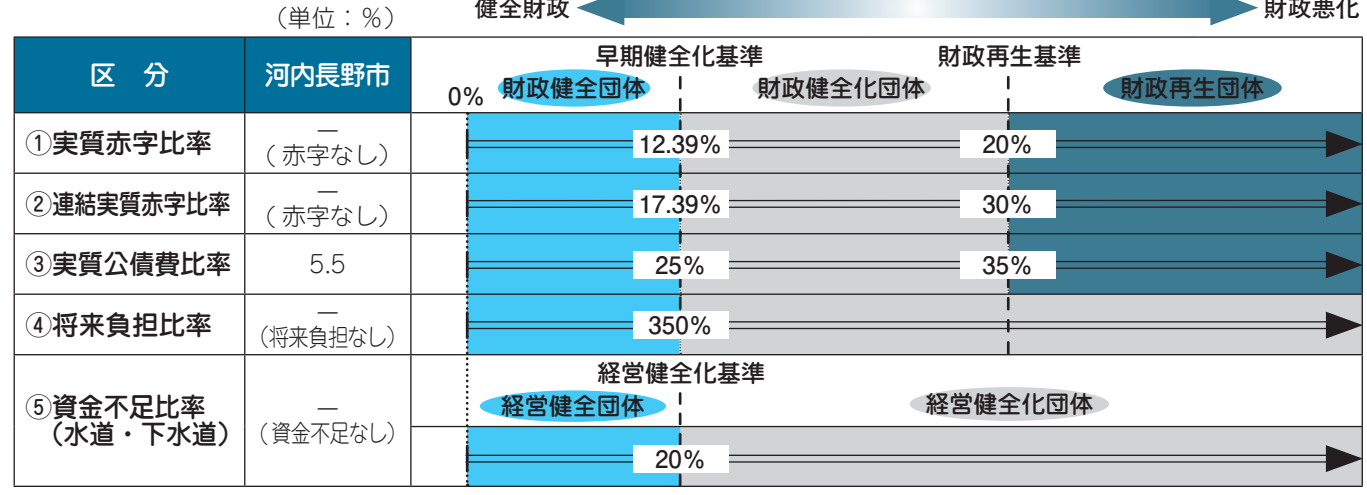
種類	金額	主な使い道
市債	64,244,142	
臨時財政対策債等	19,004,408	財源不足への対応など
通常の建設地方債	13,736,628	教育・福祉施設等整備事業債など
下水道事業債	26,938,806	下水道事業
水道事業債	4,564,300	水道事業
基金	8,892,603	
財政調整基金	2,416,776	財源不足への対応
減債基金	416,500	借金の返済
普通建設事業基金	1,621,064	一般建設事業
その他特定目的基金	4,264,044	長寿ふれあい基金など
水道事業基金	174,219	用地取得・施設整備など

※市民 1 人当たりの市債の額は 581,737 円、基金の額は 80,523 円です。

今後はさらに、人口減少と高齢化による市税収入の減少や社会保障関係経費の増加、公共施設の老朽化対策関係経費の増加が見込まれます。このような厳しい状況の中で、財政収支を踏まえた選択と集中による財政基盤の確立がより一層必要となつていきます。そのために、定住・転入の促進や産業振興などにより市税の増加を図るなど、さらなる歳入の確保に努めます。歳出面では引き続き、効率的・効果的な行政運営に努めるとともに、既存施策・事業を見直し、財源を確保し、新たな住民ニーズに対応した施策や事業に組み換えていくことで本市の発展に向けたまちづくりを展開していきます。

なお、一般会計とは別に、特定事業を区別している特別会計と公営企業として設けている水道事業会計の決算および平成 26 年度末の市債・基金の状況は上表のとおりです。一方、財政が健全に運営されているかの指標を表す財政健全化判断比率(下表)では、いずれの指標も早期健全化基準を下回り、現状では健全な運営状態であると言えます。

■財政健全化判断比率



●用語解説

- ① 実質赤字比率：一般会計などの実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すもの
- ② 連結実質赤字比率：全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すもの
- ③ 実質公債費比率：一般会計などの実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すもの
- ④ 将来負担比率：一般会計などが抱える実質的な負債の残高が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すもの
- ⑤ 資金不足比率：各公営企業の資金不足額が、事業の規模に対してどれくらいの割合になるかを示すもの

年 末年始の 業務案内

～市役所本庁の業務日は年末が28日まで、年始が4日から～

市役所本庁の年末年始の業務日は、年末が28日(月)まで、年始は4日(月)からです。
 なお、ごみ・し尿、水道などの業務や各施設の年末年始開館日は次のとおりです。
 休業期間中、みなさんには大変ご迷惑をおかけしますが、間違いのないようご注意ください。
 なお、各施設の休館情報は、市ホームページにも掲載しています。



◎年末年始の各業務の取り扱い

業務内容		年末	年始
ごみ収集(環境衛生課)	もえないごみ	月・木収集 31日(木)まで	4日(月)から
	火・金収集	29日(火)まで	5日(火)から
	水・土収集	30日(水)まで	6日(水)から
	●もえないごみ・粗大ごみ ●資源ごみ(ペットボトル、プラスチック製容器包装、カン・ビン・小型金属類、古紙・古布)	年末は平常どおり収集、年始は4日(月)から ※第1金曜日(1月1日)の収集は12月29日(火)に振り替えます。	
	引っ越しなどに伴う臨時ごみ(有料)	28日(月)まで	4日(月)から
ふれあい収集		24日(木)まで	6日(水)から
南河内環境事業組合第2清掃工場への直接持ち込み(有料)		28日(月)まで	4日(月)から
☆年末年始のごみ収集は平常時間より早くなる場合があります。ご注意ください。			

業務内容		年末	年始
し尿くみ取り(環境衛生課)	定期のくみ取り	29日(火)まで	4日(月)から
	臨時のくみ取り	28日(月)まで	4日(月)から
	☆申し込みは希望日の午前10時までに環境衛生課へ。 ☆簡易水洗式トイレの水の出しすぎ、水漏れにご注意を。 ☆浄化槽の故障などは設置業者、管理業者に依頼を。 ☆12月23日(祝)は定期のくみ取りを行います。	※1月1日～3日の収集地域は年末に実施。	
水道(水道料金センター)	修繕業務	無休。ただし、なるべく28日(月)正午までに連絡を。道路上などでの漏水は早急に水道料金センターへ。	
	引っ越しなどに伴う開閉栓の届け出	28日(月)まで	4日(月)から
死亡したペットの収集 環境衛生課(有料)		30日(水)まで	4日(月)から
死亡したペットの持ち込み 市斎斎場(有料)		30日(水)まで	3日(日)から
犬・猫の引き取り 府動物管理指導所藤井寺分室(☎072-937-1101)		21日(月)まで	4日(月)から

◎各施設の年末年始開館日

施設名	年末	年始
障がい者福祉センターあかみね	26日(土)まで	5日(火)から
市民交流センター、公民館、くろまる館、滝畑ふるさと文化財の森センター、市民総合体育館、岩湧の森 四季彩館、林業総合センター、小山田・清見台コミュニティセンター、日野コミュニティセンター、小山田・清見台地域福祉センター、福祉センター錦溪苑	27日(日)まで	5日(火)から
図書館	28日(月)まで	2日(土)から
ラプリーホール	29日(火)まで	4日(月)から
市立テニスコート、市立グラウンド、寺ヶ池公園野球場、武道館	無休(施設利用の窓口申請は年末は27日(日)まで、年始は5日(火)から)	

施設名	年末	年始
市民公益活動支援センター、三日市市民ホール、ノバティホール、消費生活センター、三日市窓口センター、三日市情報コーナー、子ども・子育て総合センターあいつく、子育て支援センターちよだだい、保育所、東部・中部・西部地域包括支援センター、保健センター、健康支援センター(ウェルネスフォレスト三日市)、資源選別作業所、衛生処理場	28日(月)まで	4日(月)から
奥河内くろまるの郷	30日(水)まで	4日(月)から
斎場	31日(木)まで	3日(日)から

健康

健幸アップチャレンジ事業の実施(122万4千円)

健康への取り組みや行動に対しポイントを付与することで、健康的な生活習慣の開始・継続の動機付けを行い、自主的な健康づくりの促進と健康生活の定着支援に取り組みました。



子ども医療費助成の拡充(2億1,907万円)

子育て世代に対して、医療費の経済的負担を軽減することにより、より一層子育てしやすい環境を整えるため、平成26年4月診療分から、子どもの通院医療費の助成対象を小学6年生まで引き上げ、拡充しました。

経済

地域活性・交流拠点「奥河内くろまるの郷」の整備(6億3,970万3千円)

地産地消の推進による地域活性化と、地域情報の発信などによる交流人口の増加促進を図るため、高向地区に、農産物直売所や、パン・ジュース工房などを備えた、地域活性・交流拠点「奥河内くろまるの郷」をオープンしました。



子育て・若年夫婦の転入定住(マイホーム取得補助制度の導入)を促進(3,450万円)

若年層の転入促進・転出抑制により、市の人口維持や人口構成の改善などを行うため、子育て・若年夫婦マイホーム取得補助事業を実施し、補助対象世帯に補助金を交付しました。



環境

再生可能エネルギーの普及・活用(20万円)

再生可能エネルギーの普及・活用に努めるため、太陽光発電システムを導入する自治会に対し、導入補助を行いました。

リユース・リサイクルの推進(47万5千円)

「もったいない市」を開催するなど、家庭で不要となった陶磁器製・ガラス製食器を回収し、再使用(リユース)、再利用(リサイクル)を行うことで、ごみの減量とリサイクルの推進を図りました。

観光

奥河内観光の推進(1,127万円)

「ちかくて、ふかい 奥河内」をキーワードに、自然・歴史・文化資源などを活かし、産業・観光・交流を活性化させるため、奥河内の魅力の発信を行うとともに、「奥河内 SEA TO SUMMIT」などのイベントを開催しました。



四季を通じた観光事業の推進(428万円)

本市が持つ観光資源をより効果的に活用し、観光客の増加を目指すため、文化財ライトアップ事業の実施や、文化財特別公開に合わせたシャトルバスの運行など、四季を通じた観光事業を行いました。



「奥河内くろまろの郷」にこのほどお目見えした自転車スタンド（写真右下）。これは三重県多気町の木材製材・加工業「松人」のデザインと河内長野の木材「おおさか河内材」のコラボレーションで実現しました。

近年、市内の豊かな自然を駆け抜けるサイクリストが増加しています。くろまろの郷にも、滝畑ダムへの道中や石川サイクリングコースを経て、多くの人が立ち寄られています。ビクターセンターで

「おおさか河内材」で作った自転車スタンドが登場

奥河内くろまろの郷 通信

VOLUME 5

問い合わせ 奥河内ビクターセンター
(奥河内くろまろの郷内、☎ 56-9606)



販売中の天然酵母パンはサイクリストの栄養補給にもぴたりで、館内で製造するトマトジュースも疲れた体をいやしてくれると好評です。

今後くろまろの郷では、本格的なサイクリストの憩いの場だけでなく、観光気分でも市内を自転車でめぐる拠点になるよう、人と自転車にやさしい環境づくりを進めています。

散走フォーラムを開催

11月1日にくろまろの郷に隣接する林業総合センター「木根館」で、散策気分を楽しめるサイクリングコースを参加者で検討し、実走する「散



走フォーラム」が開催されました。

この催しには36人が参加。自転車部品メーカー・株式会社シマノのスタッフから自転車の楽しみ方の提案を受けた後、5つのグループに分かれて試走しました。参加した人たちは、市内の自然や名所、お店を巡りながら、自転車ならではの魅力を満喫していました。

「くろまろファーム」で収穫体験

くろまろの郷に隣接する農地「くろまろファーム」で11月9日、長野台幼稚園とえびの幼稚園の園児たち約180人がさつま芋の収穫体験に参加しました。

さつま芋が土から少し見えると、体全体を使って力強く引っ張り、収穫できると満面の笑みと大きな声で先生に報告。収穫したさつま芋を袋いっぱいを持ち帰り、自然の中で楽しい時間を過ごしました。



野菜のメカニズム 白菜

白菜の原産地は中国北部で、アジアで栽培が進み、明治時代にわが国に導入されました。日本の気候風土や作型に適応した品種が育成され、さらにそれらの交雑によって数多くの一代雑種の育成が行われています。現在は、主に黄芯系を中心に、軟らかめの白芯系、変わったところではタケノコ型やサラダ向けのもの、ミニサイズで扱いやすい品種なども栽培されています。

本市では、黄芯系の白菜が中心ですが、紫色のものも一部で栽培されており、店頭で見かけることも多くなってきました。地元産の新鮮な白菜は、くろまろの郷内の「あすかてくるで河内長野店」でお買い求めください。

※気候や時期によって販売していない場合もありますので、予めご了承ください。



情報 PICK UP



冬の夜を彩る光

市内のイルミネーション情報

- 奥河内イルミネーション・くろまろの郷と調和したイルミネーション
とき 12月5日(土)～2月29日(月)午後5時30分～9時30分
ところ 府立花の文化園
入場料 中学生以上1000円、小学生以下500円(3歳未満は無料)
※入場にはチケットが必要▽購入は現地のほか、イルミネーション事務局ホームページ(illuminationgroup.com)、チケットぴあ、ローソンチケット、セブンチケットで。
問い合わせ イルミネーション事務局
(☎ 06・6452・6452)
- ラブリールホールウィンターイルミネーション
とき 12月25日(金)まで▽時間は午後5時～11時
問い合わせ ラブリールホール
(☎ 56・6100)
- 寺ヶ池公園クリスマスイルミネーション&パーティー
とき 12月1日(火)～25日(金)午後5時～9時(16日を除く)
※12日(土)・19日(土)にイルミネーショントレイルを開催(時間はいずれも午後5時～▽参加費は12日1200円、19日1000円)▽期間中のイベント内容など詳しくは協会ホームページをご覧ください。
問い合わせ (公財)公園緑化協会
(☎ 56・1155)

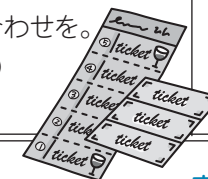
かわちながのぐるぐるグルメチケット&夢バル3days

市内の参加登録店で食事や飲食物の購入に使えるお得なチケットを販売します。チケットは1冊2300円で、3000円分(500円券5枚、夢バル専用500円券1枚)の利用ができます。

販売方法 12月7日から市商店連合会事務局(商工会内)と一部の参加登録店で販売

利用できる期間 12月7日(月)～1月31日(日)
※各店にて限定メニューをご用意する「夢バル3days」は1月15日(金)～17日(日)に開催▷使用しなかった夢バル専用券は1月18日以降グルメチケットとして利用できます。詳しくは問い合わせを。

問い合わせ 同事務局 (☎ 53-9900)



高野山開創1200年記念文化財ウォーク

■ぐるっとまちじゅう博物館 2015

とき・集合 ①12月12日(土)=千代田駅、②13日(日)=三日月町駅▷受付はいずれも午前9時～10時▷小雨決行

コース ①千代田駅～松林寺～盛松寺～長野神社～烏帽子形城跡～烏帽子形八幡神社～増福寺～旧三日月市交番～月輪寺～三日月町駅(ゴール・約7km)、②三日月町駅～観心寺～延命寺～岩瀬薬師寺～松明屋～天見駅(ゴール・約10km)
※当日直接受付場所へ▷拝観料などは実費が必要。詳しくは問い合わせを。

問い合わせ ふるさと交流課



©こうやくんPJ

みんなでリサイクル

●ペットボトルなどの回収			
ところ	ペット ボトル	飲料用 紙パック	発泡スチロ- ールトレイ
イズミヤ河内長野店	●	●	●
サンブラザ三日市駅前店	●	●	●
サンブラザ河内長野店	●	●	●
西友千代田店・生鮮市場はんぱん	●	●	●
オークワ河内長野店	●	●	●
関西スーパー河内長野店	●	●	●
松源河内長野店	●	●	●
コノミヤ南花台店	●	●	●
コノミヤ北青葉台店	●	●	●
デイリーカーナートはやし美加の台店	●	●	●
いずみ市民生協河内長野支所 (毎月第3金曜日午前10時～正午)	—	●	—
★回収時間は業務時間中（いずみ市民生協河内長野支所を除く）。 ★回収ボックスに汚れたままのものや異物を入れないでください。			
●食用廃油の回収			
ところ	12月	1月	
千代田公民館	14日	18日	
南花台公民館	17日	21日	
高向公民館	—	20日	
加賀田公民館	11日	—	
三日市公民館	25日	—	
くすのかホール	—	25日	
あやたホール	28日	—	
★回収時間は午前10時～11時▷千代田・南花台公民館は午前11時30分まで。 ★エンジンオイルなどの鉱物油は絶対混入しないでください。 ★食用廃油回収協力店を募集中▷協力いただける店舗は環境政策課へご連絡ください。			



秋季全国火災予防運動 消防合同訓練を実施

10月29日、瀬尾高圧工業㈱（西片添町）で秋季全国火災予防運動に伴う消防合同訓練が実施されました。訓練には、同社職員や消防署員、消防団員など約100人が参加。はしご車による救出や応急処置の訓練などが行われ、参加した人たちは、防火意識を新たにしていました。

安全安心

歳末特別警戒を実施

消防署では、火災や災害を未然に防ぐため、消防車両による火災予防広報などの歳末特別警戒を実施します。みなさんのご協力をお願いします。
期間 12月1日(火)～31日(木)
問い合わせ 消防署
(☎53・5681)

灯油の取り扱いにご注意を

事故防止のため、次の点に注意しましょう。

- ◎ 灯油専用のポリ容器を使用し、古くなった容器は交換する。
- ◎ 物置など暗くて温度の低い場所に保管し、雨・風・日光の当たる場所は避ける。
- ◎ 安全のため必要量以上の保管はしない。
- ◎ 灯油用ポリ容器にガソリンは絶対に入れない。
- ◎ 火の気のない場所で給油する。
- ◎ ストープは火をつけたままで給油しない。給油後は燃料タンクの口金がしっかりと締まっているか確認する。
- ◎ ストープの上部などで洗濯物を干したり、カーテンやふとんなど燃えやすいものの近くで使用しない。

■猫は室内で飼育を

フンを放置した場合は法律や条例違反となり、悪質な場合には罰せられる場合があります。散歩するときは、次のことを守ってください。

① スコップやビニール袋、フン受けを持って、必ずフンの後始末をする。持ち帰ったフンは、袋で2重に包むなどして、もえるごみに出す。また、尿をした場合には、臭い消しスプレーや水で後始末をする。

② 公園など子どもたちの遊び場での排泄は不衛生なので、場所十分に注意する。

③ 事故につながる恐れがあるため、伸びるリードを不必要に伸ばさない。

猫は一日の大半を屋内で過ごしませんが、屋外に出ると、他人の家に入り込んでフンをしたり、花壇を荒らしたりして迷惑をかける恐れがあります。また、交通事故にあったり、感染症にかかったりするなど、猫にとっても悪い結果を招く可能性があります。猫は室内で飼うよう心掛けましょう。問い合わせは府動物物管理指導所藤井寺分室（☎072・937・1101）へ。

■ペットを安易に捨てないで

最近、捨て犬や捨て猫の数が増えています。これらが野犬や野良猫となり、フン害の大きな原因になっています。

暮らし

ペットを飼う時は愛情と責任を持って

犬や猫などのペットは、人間の大切なパートナーであり、家族の一員です。しかし、飼う人がきちんと世話をしなければ、他人に迷惑をかける有害な動物になってしまいます。しっかりとしつけをして飼うことも、飼い主の愛情と責任です。

■散歩するときは

ペットの排泄は、散歩中にさせないのが理想です。散歩中は特に他人の住居周辺などは避け、迷惑のからない所でさせてください。ペットの

■もし飼えなくなったら（飼い犬・猫）

何らかの事情でペットを飼えなくなったら、新しい飼い主を探す努力をしてください。それでもだめな時は、府動物管理指導所藤井寺分室（☎072・937・1101）へご相談を。

※飼い主が変更となった時は市役所へ連絡を。

問い合わせ 環境政策課

安全安心

地域で支える安全安心のまち

■美加の台防犯協力見守り隊が府安全なまちづくりボランティア団体表彰を受賞

安全なまちづくり活動を先駆的、意欲的に実践している団体として、大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰を受賞した美加の台防犯協力見守り隊が11月11日、市役所を訪れ、芝田市長に受賞を報告しました。今回の受賞は子どもの見守りやパトロールなどの活動実績が高く評価されたもので、飯田耕平代表は

「活動を通し、さらなる交流を深め、みんなが住みたいまちにしていきたい」と話しました。（写真①）

■街頭で防犯キャンペーンを実施

10月11日から20日まで、全国地域安全運動が実施されました。これは、防犯意識の高揚を目指すことを目的にした運動です。市内では河内長野防犯協議会のメンバーや警察らが、スパーなどで啓発物品を配布し、キャンペーンを実施しました。（写真②）



マイナンバー通知カードの配達が始まりました

マイナンバー制度に便乗した詐欺などにご注意を

■通知カードに関するお問い合わせはコールセンター（☎0120・95・0178）へ
11月下旬から本市でもマイナンバー通知カードの配達が始まりまし。簡易書留郵便で送付しますので、配達員から直接お受け取りください。また、郵便局からの不在連絡票が届いていた場合は、その案内に従って早めの受け取りをお願いします。

来年1月からの個人番号カードの利用開始に伴い、市役所での住民基本台帳カード（住基カード）の発行は12月末をもって終了します。また、住基カードへの電子証明書の搭載（新規・更新）申請受付も12月22日で終了します。現在お持ちの住基カードや、住基カード内の電子証明書は、それぞれの有効期間内はそのまま利用いただけます。ただし、有効期間満了後の更新はできませんので、必要な場合は個人番号カードへの切り替えをご検討ください。

問い合わせ 市民窓口課

●相談窓口●

- マイナンバー制度全般の相談
内閣府マイナンバー専用コールセンター ☎0120-95-0178
- 不審な電話などを受けたら
消費者ホットライン ☎188
- 詐欺などに遭われたら
警察相談専用電話 ☎#9110

問い合わせ 行政改革課



ライトダウン キャンペーン

市では、地球温暖化防止に向けた取り組みの一つとして、次の日時に一斉に電気を消すライトダウンキャンペーンを実施します。みなさんの家庭や事業所でも電気を消して、地球環境のために何ができるかを考えてみませんか。

対象 本キャンペーンの趣旨に賛同する事業所、個人の自宅、公共施設など

とき 12月16日(水)午後8時～9時

※通行に支障のある場所などは消灯しません。

問い合わせ 環境政策課

水道管などの凍結を防止しましょう

これからの時期、気温が氷点下になると、屋外の水道管や蛇口、マンションの受水施設などで水が凍結したり、管が破裂したりすることがあります。これらを防ぐため、早めに防寒対策をしてください。

■防寒の方法

屋外の水道管や蛇口には保

健康アップチャレンジ事業の応募は12月25日まで

健康アップチャレンジ事業の応募期限は12月25日です。応募方法など詳しくは同事業冊子をご覧ください。

たばこ相談（予約制）

対象 たばこをやめたい市民
とき 12月21日(月)午後2時～4時
ところ 保健センター
内容 卒煙のアドバイスなど
申し込み 電話で同センターへ

糖尿病予防教室

医師による講義のほか、血糖値をコントロールするための食事や運動について専門ス

健康支援センターの健康運動ひとアドバイス

適度な運動とバランスの良い食事で健康を保ちましょう！

問い合わせ 健康支援センター
(ウエルネスフォレスト三田市)
☎ 62-1919

温材（ホームセンターなどで市販▽毛布や布でも可）を巻き、ぬれないようにビニールテープやビニール袋などをかぶせる。

■凍結して水が出ない時

凍結した部分にタオルをかぶせて、ぬるま湯をゆっくりとかける。

※破裂の恐れがあるので熱湯は絶対にかけないでください。

■凍結して破損した時

止水栓を閉めて水を止め、水道料金センター（市役所内、☎53・6621）に連絡してください。

問い合わせ 水道課



健康

問い合わせ 保健センター

〒556-0001 菊水町2の13
(☎55・03001)

※対象の記載がない同センターの事業は市民が対象。

保健センターで実施するがん検診（有料）

検診内容・対象 大腸がん・胃がん・肺がんの各検診Ⅱ40歳以上の市民、乳がん検診Ⅱ

タツフから学ぶ教室です。

対象 血糖・ヘモグロビンA1cが高め（NGSP値6・9%未満）で、治療を受けていない40歳以上の市民
とき 1月19日(火)、2月2日(火)・16日(火)午後1時30分～4時▽3回シリーズ
ところ 保健センター
定員 20人（先着順）
申し込み 12月7日から電話で同センターへ

理学療法士による相談（予約制）

理学療法士が個人に合った運動プログラムを作成します。
対象 介護認定を受けていない40歳以上の市民▽利用は原則1回のみ
とき 1月22日(金)午前9時30分～正午
ところ 保健センター▽自宅への訪問もできます
申し込み 電話で同センターへ

40代からの始めてフィットネス教室

運動習慣を身に付け、筋力アップやバランス能力、柔軟

40歳以上で平成27年度に奇数年齢になるか平成26年度に未受診の女性市民

ところ 保健センター

費用 大腸がん・肺がんⅡ各500円、胃がん・乳がんⅡ各1000円

申し込み 電話で同センターへ（先着順）▽市ホームページからも申し込み可

※実施日は4月に配布した「すこやか健康年間事業案内」または市ホームページの参照を▽生活保護世帯の人は費用免除制度があります。

医療機関で実施するがん検診（有料）

2～3月の乳がん検診の申し込み（大阪南医療センター実施分）

対象 40歳以上で平成27年度に奇数年齢になるか平成26年度に未受診の女性市民
とき 毎月第2・4土曜日
費用 1000円

申し込み 12月11日までに電話で保健センターへ（抽選）▽市ホームページからも申し込み可

※定員を超えた場合、第3土

性の向上を目指しましょう。

対象 体力や身体機能の低下を感じ、運動習慣がない40～64歳で、健康支援センター（ウエルネスフォレスト三田市）を利用したことがない市民
とき 12月22日(火)～3月7日(月)のうち11回▽主に火曜日の午後1時30分～3時30分に実施▽詳しくは問い合わせを
ところ 健康支援センター
定員 25人（選考）
申し込み 12月11日までに電話で同センター（☎62・1919）へ

性



高齢者

いきいき介護教室

DVDを見ながら、みんなで楽しく身体を動かします。交流会も行います。

対象 家族の介護をしている市内在住者

とき 12月16日(水)午後1時30分～3時30分

ところ 保健センター

申し込み・問い合わせ 東部地域包括支援センター（☎52・0180）



予防接種による 疾病の救済制度

平成25年3月末までに本市の助成により、ヒトパピローマウイルスワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種後に、何らかの症状が生じ医療機関に入・通院した人は、接種との関連性が認定されると医療費・医療手当が支給される場合があります。心当たりのある人は至急問い合わせを。

問い合わせ 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (0120-149-931 または 03-3506-9411)

曜日とその前の平日の2日間コースを設定します▽各日定員あり（抽選）▽生活保護世帯の人は事前に保健センターへ問い合わせを。

クーポン券でのがん検診受診はお早めに

対象者に8月に送付した次のがん検診受診クーポン券は、来年3月末が使用期限です。申し込みが遅くなると期限内に受診できない場合がありますのでご注意ください。

▼子宮頸がんⅡ20歳の女性市民 ▼乳がんⅡ40歳の女性市民 ▼大腸がんⅡ40・45・50・55・60歳の市民

すこやか体操教室

すこやか体操教室



膝伸展筋力測定・膝痛予防の話と体操

対象 65歳以上の市民
とき・ところ ①12月18日(金) Ⅱ三日市市民ホール（フォレスト三田市内）、②22日(火) キックス▽時間はいずれも午前9時45分～11時45分
定員 各30人（先着順）①②いずれかのみ
申し込み 12月7日から電話でいきいき高齢課へ

問い合わせ いきいき高齢課

認知症カフェに集まろう

認知症の人や家族、地域住民らが集う「認知症カフェ」。市内で4つ目となる「カフェ楓」が誕生しました。気軽に立ち寄りください。

とき

毎月第3木曜日午後2時～4時

ところ サービス付き高齢者向け住宅「寿里苑風香」（昭栄町3の56）

※喫茶代などの実費が必要▽詳しくは問い合わせを。

問い合わせ いきいき高齢課

認知症高齢者の見守りにご協力を ～早期発見ステッカーを作成～

市では、認知症で徘徊する高齢者の早期発見と身元確認に役立てようと、靴のかかとやつま先に貼る「早期発見ステッカー」（黄色、写真下）を作成しました。

このステッカーは徘徊高齢者SOSネットワークに登録されている人に配布していますので、声かけなどの見守りにご協力をお願いします。ステッカーを貼った高齢者を保護された場合は、いきいき高齢課またはお近くの地域包括支援センターへ連絡してください。



問い合わせ いきいき高齢課



1もうもうと上がる白い湯気の中、蒸した米をほぐす蔵人たち
2（写真右から）「吟醸原酒」、「僧房酒」、「奥河内古代米酒玄理」。
僧房酒は月50本の限定販売で毎月抽選になるほどの人気商品
3第10代蔵主の西條陽三さん 4タンクでの仕込み作業の様子

地酒「天野酒」を醸造・販売する市内唯一の酒蔵「西條合資会社」。高品質米・山田錦を自家精米し、南部杜氏が匠の技で醸し上げる――。画一化・機械化が進む業界にあって、同社は伝統的な手法で地酒の「醗味」である個性を守り続けています。

「新しい技術も大切ですが、酒造りの根本は変わりません。変わっていくのが普通だからこそ『変わらない』のが『新しい』。続けていくことで人の心に残り、それが文化になります。私たちも食の文化遺産の一つを担っていければ」。蔵主の西條陽三さん



西條合資会社
1718年創業。酒蔵の前には高野街道が通り、古い建物も残る。
営業時間 平日午前9時～午後5時（土日祝日午前10時～）
※酒蔵見学は1月下旬～3月中旬の土曜日（要予約▷有料）。
長野町 12-18 ☎ 55-1101
<http://www.amanosake.com/>

この流れをくみ江戸時代に誕生した同社が昭和46年、寺の許可を得て天野酒を継承。代表銘柄「吟醸原酒」をはじめ、

切にしながら、地元で愛される「まちづくりの製造業」として、これからも歴史を重ね続けてます。

かわちながの ものづくり探訪

Made in Kawachinagano

伝統守る まちづくりの製造業 西條合資会社

の言葉にも力がこもります。天野酒の始まりは古くにさかのぼります。かつて同酒を造っていたのは天野山金剛寺で、1234年に酒造りが行われていたとされる文献の記録が。天野酒の名が登場するのはその後で、中世の僧侶の日記などには「天野比類無し」「美酒言語に絶す」とたえる言葉がしたためられています。戦国時代にも名だたる武将が好んだことで知られ、なかでも豊臣秀吉は同寺に良酒醸造に専念することを命じたほど。しかし、時の流れとともに寺での酒造りは廃れることとなりました。

平成6年には文献をもとに当時の製法を再現した「僧房酒」を復活させたほか、市内産の古代米を原料に府立大学と共同開発した「奥河内古代米酒玄理」は同24年、市ブランド製品の二つに。また、酒造りの過程で出た米粉や酒粕で、パウムクーヘンや焼きねぎ味噌などの商品も手掛けています。近年は、酒造り以外にも、ホテルと景観を守るプロジェクトや、新酒ができたことを知らせる杉玉づくりなどに地域住民と共に取り組む同社。2018年に創業300年の節目を迎える老舗は、この地域ならではの「唯一性」を大切にしながら、地元で愛される「まちづくりの製造業」として、これからも歴史を重ね続けてます。

※市ブランド産品「近里賛品かわちながの」の認定申請を随時受け付けています。条件など詳しくは産業政策課へお問い合わせを。



税金

12月28日までに納付を

■固定資産税・都市計画税第4期分

まだ納付していない人は、最寄りの金融機関や郵便局、夜間・休日も取り扱うコンビニエンスストア（納付額30万円まで）などで納付してください。手数料は不要です。また、安心・簡単・確実な口座振替もご利用ください。

問い合わせ 税務課納税係

従業員の住民税は特別徴収で納めましょう

事業主は、原則として従業員の個人住民税を給与から引き去り、納入いただくこと（特別徴収）が法律により義務付けられています。府と府内全43市町村は、平成30年度から個人住民税の特別徴収を徹底します。詳しくは府ホームページ（<http://www.pref.osaka.lg.jp/zei/alacarte/>）をご覧ください。

問い合わせ 税務課市民税係

税金は滞納せず正しく納めましょう

■税收確保重点月間

府では、12月を税收確保重点月間と定め、市町村と連携し、滞納者に対する徹底した催告や財産の差し押さえなどを行い、納期内に納税された人との税の公平性を確保します。

問い合わせ 府南河内府税事務所（☎25・1131）



保険・年金

国民健康保険の日曜臨時窓口を開設

■平日お忙しい人はご利用をとき 12月13日(日)午前9時～午後5時30分

ところ 保険年金課

内容 国保の届け出や保険料の納付、納付相談など
※必要書類などは問い合わせを。

問い合わせ 保険年金課

年金相談

日本年金機構が国民年金や厚生年金などの相談に応じます。



事業所

平成28・29年度競争入札参加資格審査の申請を追加受付

市と水道事業では、「建設工事」「物品購入・管理業務等」「建設コンサルタント等」の一般および指名競争入札の参加資格審査申請の受付と業者登録を次のとおり行います。

各種業務内容 下表のとおり

審査申請受付 契約検査課にある申請書に必要事項を記入して1月15日～21日に一般書留郵便か簡易書留郵便（当日消印有効）で郵送、または宅配便で同課へ（持参不可）

※申請書は市ホームページか

業 種	内 容
建設工事	土木、建築、舗装、設備、塗装などの建設工事
物品購入・管理業務等	事務用品、電化製品、車両、燃料、日用品、食料品、衣料などの販売、印刷、建物管理、機械類保守、各種計量などの業務、リースなど
建設コンサルタント等	建設コンサルタント、建築設計、測量、補償コンサルタント業務など

らダウンロードできます。
問い合わせ 契約検査課または経営総務課

小規模修繕工事契約希望者の登録申請を受付

登録できる人 本市に主たる事業所を有し、競争入札参加有資格者名簿に登録されていない人▽一定の要件あり

対象となる修繕 契約予定金額が50万円以下の小規模な修繕

登録業種の例 建具、内装、大工、左官、電気設備、水道設備など

登録有効期間 受付日～平成29年3月31日

申請用紙・要領などの配布 契約検査課で▽申請書は市

ホームページからダウンロードできます。
※登録申請は契約検査課で随時受け付けます。
問い合わせ 契約検査課

信用保証料補助制度のご利用を

市の小規模資金や府の融資の一部（経営安定資金など）を受けた事業者に対し、支払われた信用保証料の半額を補助します（上限額は一律15万円）。補助額や条件など詳しくは問い合わせを。

※信用保証料支払い後、6か月以内の申請が必要です。
問い合わせ 産業政策課

平成28年度給食用物資納入業者の登録申請を受付

登録申請受付 1月18日～22日に学校給食センターへ（郵送不可）

※申請用紙の配布は12月14日～22日と1月7日～15日（土・日・祝日を除く）▽時間は午前9時～午後4時。

問い合わせ 学校給食センター（☎55・6411）



子育て

子ども・子育て総合センターあいつくの催し

※場所の記載のないものは、あいつくで開催します。

- ①子どもの自尊感情を高める方法／ハッピー子育て講演会＆ワークショップ／ホリスティック教育
- 実践研究所所長の金香百合さんの講演です。
- ▼対象 市内在住者（子どもは同室で参加可） ▼とき 12月14日(月)午前10時30分～午後0時30分 ▼定員 30人（抽選）
- ②親子フラダンス・キッズブラダンス体験



- ▼対象 市内在住で①未就園の子どもとその保護者、②年少小学生 ▼とき 12月20日(日)①午前10時30分～11時②午前11時30分～午後0時30分 ▼定員 ①15組②20人（抽選）
- ③ねずみちゃんのおはなし会 親子のためのわらべうたや絵本を紹介します。
- ▼対象 市内在住のおおむね1歳6か月～2歳6か月の子どもとその保護者 ▼とき 12月24日(木)午前10時30分～11時 ▼定員 10組（抽選）
- ④親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」 第1子を育児中の母親同士で情報交換や仲間作りをします。
- ▼対象 平成27年8月1日以降生まれの市内在住の第1子とその保護者 ▼とき 1月

- 18日(月)・25日(月)、2月1日(月)・8日(月)午後1時～3時（4回シリーズ） ▼定員 14組
- ⑤ひとり親家庭の情報交換会 ▼対象 ひとり親家庭の情報が欲しい人、またはひとり親家庭で育児中の保護者と小学6年生以下の子ども（保護者のみの参加可） ▼とき 12月13日(月)午前10時30分～正午 ▼当日直接会場へ
- ⑥実家が遠いママの交流会 ▼対象 実家が遠い保護者と就学前の子ども（保護者のみの参加可） ▼とき 12月15日(火)午前10時30分～正午 ▼当日直接会場へ
- ⑦マカフェ手作りクリスマスコンサート 親子で楽しい時間を過ごしましょう。
- ▼とき 12月25日(金)午前11時～正午 ▼当日直接会場へ
- ⑧④の申し込み はがきがファクスに親子の氏名（ふりがな）、子の生年月日、性別、第何子か、住所、電話番号、子育てで気になることと催し名を記入して12月9日（必着）までにあいつく（〒586-10015本町24の1ノバティながの北館5階）へ

■キラキラねつからの申し込み（11月30日から）

PCサイト <http://k-kira.jp>
携帯サイト <http://k-kira.jp/m>
※携帯サイトはQRコード（下図）から。
問い合わせ あいつく（☎50・4664、FAX50・4665）



サポートブック「はーと♡」の会

支援の必要な子どもの様子などを記入し、育ちの経過を園や学校などに伝え、支援をつないでいくためのサポートブック「はーと♡」。保護者同士で交流しながら、記入の

ポイントや工夫点、活用方法について学びます。

- 対象 就学前の子どもを持つ保護者
- とき 1月8日(金)午後2時～4時
- ところ あいつく
- 定員 40人（先着順）
- 申し込み 12月8日から電話であいつくへ（受付は午前10時から）
- 問い合わせ あいつく（☎50・4671）

赤ちゃんタイム

乳幼児とわらべ歌や手遊び、絵本などを楽しめます。

子どもの健康教室・相談いろいろ

- 対象 1歳以上の子どもとその保護者
- とき 12月17日(木)・1月21日(木)①午前10時20分～11時（1歳児向け）②午前11時20分～正午（2歳児向け）
- ところ 図書館
- 定員 各10組（先着順）
- ※当日直接会場へ。
- 問い合わせ 図書館（☎52・6933）

■もぐもぐ教室

- 対象 市内在住で生後5か月前後の子どもの保護者
- とき 12月9日(木)、1月13日(水)午後1時15分～2時45分
- ところ 保健センター
- 内容 離乳食（生後5～8か月頃）の正しい与え方など
- 定員 15人（先着順）
- 申し込み 電話で同センターへ
- かみかみ教室
- 対象 市内在住で生後9か月前後の子どもの保護者
- とき 1月15日(金)午後1時30分～3時
- ところ 保健センター
- 内容 離乳食（生後9～18か

★地域の子育て 集いの広場

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や内容など詳しくは問い合わせを。

●子育てわいわいルーム

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	12月9日(水)	☎ 62-6155
千代田公民館	12月18日(金)	☎ 55-1125
加賀田公民館	12月25日(金)	☎ 62-2116

※時間は午前10時30分～正午▷駐車場には限りがあります。

●つどいの広場

場所	開催日
①ふぁんふぁーれ 三日市 ☎ 63-7242	毎週火・木・金曜日と12月7日(月)・14日(月)・21日(月)午前10時～午後3時30分 12月14日(月)は「けいこ先生のリズム遊び」（午前11時30分～）、24日(木)は「オリジナルクリスマスリース作り」（午前10時30分～）をします。
②ほのぼのルーム 大矢船 ☎ 62-3501	毎週月・水・木曜日午前10時～午後3時 12月18日(金)は「お芋ほりを楽しもう」をします（午前10時～正午▷先着6組▷参加費100円▷要予約）。

●福祉委員会・自治会主催の遊びの広場

地域	開催場所
川上（清見台）	楠清会館
美加の台	美加の台老人第1集会所
南花台	南花台南集会所
南花台3丁目	南花台UR第2集会所2階
南青葉台	南青葉台自治会館
松ヶ丘	松ヶ丘公民館（老人常設集会所）
北青葉台	北青葉台自治会館
木戸東町	木戸東5番集会所
小山田（荘園町）	荘園町自治会館
千代田小学校区	千代田公民館
緑ヶ丘	サニータウン自治会館
高向小学校区	高向公民館
楠翠台地区	楠翠台集会所
旭ヶ丘地区	旭ヶ丘集会所
鳴尾地域	鳴尾自治会館

※開催日・時間の詳細は子ども・子育て総合センター あいつく（☎50-4664）まで。



障がい者福祉センターあかみねの催し

場所の記載のないものは、障がい者福祉センターあかみねで開催します。

①ウインターフェスティバル 2015 みんなで唄おう音楽の祭典

とき 12月12日(土)午前10時～午後3時

- 内容 クラブ・教室の発表やアコースティックライブ、昼食コーナーなど▽作品展は12月8日～12日に開催
- ※当日直接会場へ。
- ②「ちよつとで」クリスマススタ食作り
- 対象 市内在住の精神障がい者保健福祉手帳所持者
- とき 12月14日(月)午後4時～7時
- 定員 10人（抽選）
- 参加費 300円
- ③電車で行こう！天神橋筋商店街の散策と読売新聞大阪本社の見学
- 対象 市内在住の障がい者手帳所持者とその介護者▽ペアで参加を
- とき 12月18日(金)午前9時～午後5時▽集合は河内長野駅改札前
- 定員 5組（抽選）
- ※交通費、食費などの実費が必要。
- ②③の申し込み 12月10日までに同センターへ
- 問い合わせ 障がい者福祉センターあかみね（☎56・1590、FAX56・1592）

消防士になれた楽しいひと時

消防フェア

11月7日、消防本部で消防フェアが開催され、約400人が来場しました。会場では、はしご車への搭乗体験やロープ綱渡りなどのちびっこ消防士体験、AED（自動体外式除細動器）講習や消防車両の展示コーナーが設けられました。また、子どもたちが防火服を着て消防車と一緒に記念撮影をしたり、放水体験をするなど消防士とふれ合う場面も多く見られ、会場に訪れた参加者は楽しみながら消防への関心や理解を深めていました。



① スポンジテニスを体験する参加者
② お玉に乗せたボールを運ぶユニークな競技も

スポーツで楽しく健康増進

市民健康スポーツラリー

「河内長野市健康の日」（11月第2日曜日）の8日、市民総合体育館で市民健康スポーツラリーが開催され、家族連れなど約1100人が参加しました。

この日は雨天のため、規模を縮小して屋内のみの実施となりましたが、参加者は様々なスポーツや体力測定などに挑戦。また、ダンスやバトン、合気道などの演技発表のほか、健康についての展示も行われ、体力づくりや健康管理への意識を高めていました。



① 消防士も普段訓練しているロープ綱渡りを体験 ② 消防士と一緒に放水体験



商工をテーマに奥河内を楽しむ

商工祭「奥河内 One Love フェスタ」

11月15日、河内長野の商工業などの魅力を多くの人に知ってもらうためのイベント「奥河内 One Love フェスタ」が奥河内くろまろの郷と花の文化園で開催されました。2つの会場では歌やダンスのパフォーマンス、税金クイズなどがあったほか、模擬店やフリーマーケット、地場産品の販売店、ものづくり体験のブースが設けられるなど、来場者は大いに楽しんでいました。



① ロープの結び方を学ぶ子どもたち ②～⑥ 初期消火、救出・救助など各種訓練の様子



いざという時に備えて

地域防災総合訓練

地域防災総合訓練が11月1日、赤峰市民広場であり、自主防災組織や関係機関など68団体から約1000人が参加しました。

訓練は巨大地震が発生し震度6弱の揺れがあったとの想定で実施。初期消火や救出・救助、応急処置、トリアージのほか、搬送、バケツリレーなど16種類の訓練が行われました。また、会場にはロープの結束や煙などの体験コーナーも設けられ、来場した人たちは防災・減災への意識を新たにしていました。

にぎわい復活 いにしえの道

高野街道まつり

河内長野駅前から三日市町駅前で10月25日、高野街道まつりが行われました。市を南北に縦断する街道沿に残る歴史・文化遺産などの魅力をPRしようと、市観光協会などで組織する実行委員会が中心となって様々なイベントを実施。来場した人たちは、両駅間を歩いてスタンプラリーを楽しみながら、ステージやイベントを巡ったり、フリーマーケットや物産市などで目当てのものを買い求めたりしていました。

フォトニュースかわちながの

Photo news

まちの話題をお届けします